

ベルギー・ハッセルト 6 日間レース

オランダと国境を接するリンブルグ州の州都ハッセルトのエシアス・アリーナ (Ethias-arena) において、2006 年 2 月 9 日 (木) ~14 日 (月) の日程で 6 日間レースが開催された。6 日間レースがハッセルトで開催されるのは初めてであった。大会スポンサーのロト (ベルギー公認のスポーツくじ等を扱う組織) が、サポートしているロトチーム所属選手を紹介するイベントなどがあり多数の観客を集めていた。



写真 1. 大会ポスター



写真 2. 会場入り口

1. 競技会場について

ハッセルトのスポーツ・アリーナ内に、1周 200mの移動式木製トラックを設営し開催された。最大傾斜角 49 度のトラックでのスリリングなレース展開が 20 ユーロの入場料で身近に楽しむことができる。バンクの外側のゴールライン近くにスポンサー用の席が設けられ、優雅に食事を楽しみながらレース観戦が可能である。また、バンク内側にも一般用、スポンサー用の観覧スペースが設けられており、メインレースが始まる頃には来場者で立錐の余地も無いほどであった。また、アリーナの建屋内にバンクを組み立てるため、バンクの内側へはバンクを跨ぐブリッジで入場する。



写真 3 & 4. バンク内部

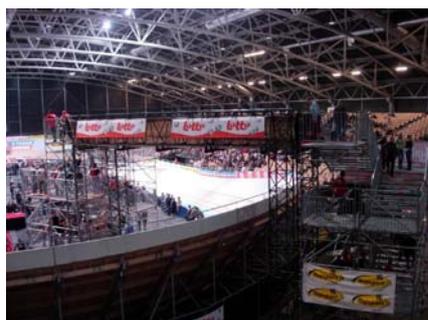


写真 5 & 6. トラックを跨ぐブリッジ

2.トラックレーサー

写真7及び8のとおり、競技用カーボン素材のトラックレーサーが出番を待っている。競技用ではカーボンかアルミニウム素材以外のフレームを探すのがほとんど不可能な状態にある。



写真7&8.パドックのトラックレーサー

3.組立式トラック

自転車専用の競技場を建設した場合の管理費及び建築費に比較して、こうした組立式のトラックは設営・撤去が可能で、競技用トラックがない地域での競技が開催可能である。このような興行用に移動式トラックの需要があるわけであるが、こんな点でも欧州の自転車文化は熟成されているといえる。

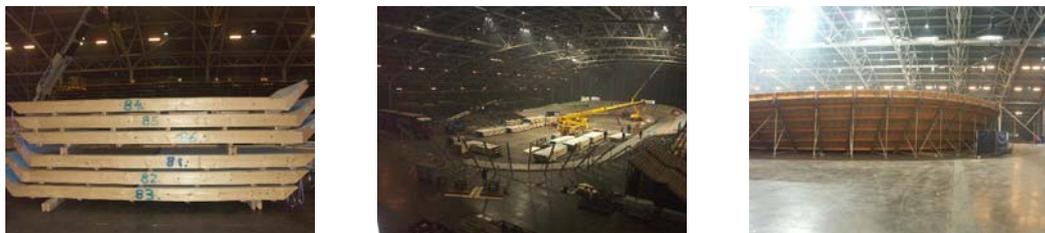


写真9～11組立式トラック

(デュッセルドルフ事務所)